

手取川・梯川で川の生きものを調べよう！

～ 小学生が水生生物調査を実施します ～

川にすむ生きものを採取し、その種類や数によって水質を判定する調査を実施します。調査を通じて身近な川に関心を持ち、川を大切にする河川愛護意識の高揚を図ります。

- ・手取川〔実施日〕 7月29日（火） 9：00～11：00
 （水生生物採取は、9：05～9：45）
 〔場 所〕 手取川（水辺の楽校(西部拠点)）右岸 距離標2.4km 付近
 〔参加者〕 川北町立中島小学校,川北小学校,橋小学校（2,3,4年生）22名
- ・梯 川〔実施日〕 9月3日（水） 8：40～10：10
 （水生生物採取は、8：45～9：15）
 〔場 所〕 梯川（中海大橋周辺） 距離標11.0km 付近
 〔参加者〕 小松市立中海小学校（6年生）18名

※雨天、荒天、水位が高い場合や、熱中症の恐れのある場合は中止或いは延期します。

主 催 手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会
 （事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課）

◆令和6年度 実施状況



水生生物を採取している様子



採取した生物を分類している様子



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
 河川管理課長 ひろせ 廣瀬 まさひろ 昌宏 076-264-9916（河川管理課直通）

〔参考〕 水生生物調査（水生生物による水質判定調査）について

1. 実施にあたり

手取川及び梯川における水生生物調査は、平成元年から毎年、実施しています。

川の中にはさまざまな生物が生息しています。特に川底に生息している水生生物（カワゲラ、カゲロウ、トビケラ等の幼虫）は、水質の状況を反映しています。

種類や数を調べることで、その地点の“河川の水質状況”を知ることができます。

この調査を通じて、川に親しみ、川を理解し、川を守り、川をよくするきっかけになればと考えています。

2. 主催

手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会（事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課）が主催しています。

加盟団体は、12団体。国土交通省 金沢河川国道事務所、経済産業省 中部経済産業局、中部近畿産業保安監督部、石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、小松市消防本部、白山野々市広域消防本部、能美市消防本部。

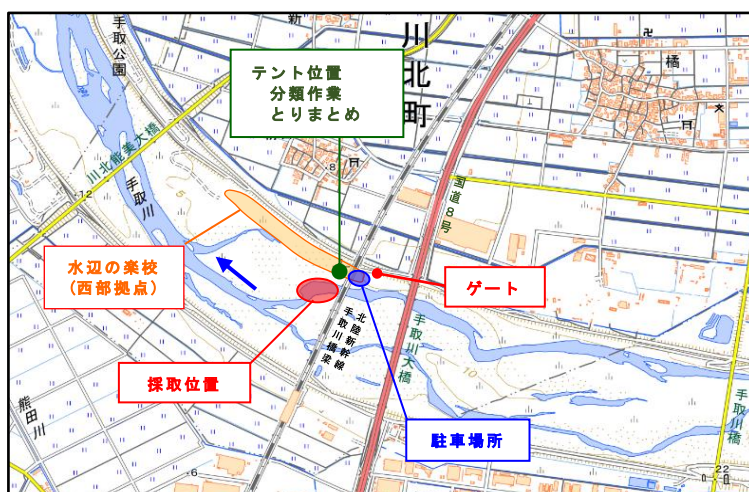
3. 調査箇所

○手取川

実施日：令和7年7月29日（火）

場 所：手取川 北陸新幹線橋梁付近

日 程：9:00～9:05	概要説明
9:05～9:45	生物採取
9:50～10:40	分類作業
10:40～11:00	とりまとめ

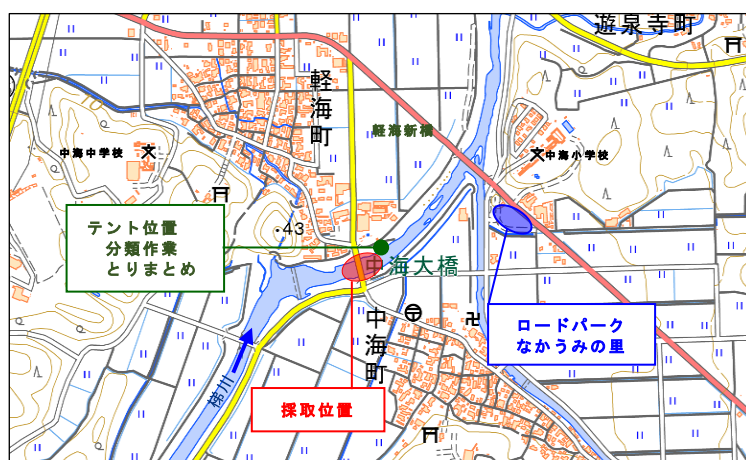


○梯川

実施日：令和7年9月3日（水）

場 所：梯川 中海大橋周辺

日 程：8:40～8:45	概要説明
8:45～9:15	生物採取
9:20～9:55	分類作業
9:55～10:10	とりまとめ



※・天候等により、調査を中止・延期する場合は、実施日前日の17:00頃迄に決定し、記者発表いたします。

・お車は、手取川については、ゲートから入っていただき、河川敷に停めて下さい。
梯川については、ロードパークなかうみの里（採取位置まで約500m）をご利用ください。